

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 3 月 19 日 (2020.3.19)

【公表番号】特表 2019-508408 (P2019-508408A)

【公表日】平成 31 年 3 月 28 日 (2019.3.28)

【年通号数】公開・登録公報 2019-012

【出願番号】特願 2018-541252 (P2018-541252)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 9/51 (2006.01)

A 6 1 K 47/34 (2017.01)

A 6 1 K 9/19 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/337 (2006.01)

A 6 1 K 47/42 (2017.01)

A 6 1 K 47/59 (2017.01)

A 6 1 K 47/60 (2017.01)

【 F I 】

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 43/00 1 2 1

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 9/51

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 K 47/34

A 6 1 K 9/19

A 6 1 P 35/00

A 6 1 K 31/337

A 6 1 K 47/42

A 6 1 K 47/59

A 6 1 K 47/60

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 2 月 5 日 (2020.2.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

治療剤およびジブロックポリ（乳）酸 - ポリ（エチレン）グリコールコポリマーを含む治療用ナノ粒子（前記治療用ナノ粒子は、約 10 ～ 約 30 重量パーセントのポリ（エチレン）グリコールを含む）と、

抗 PD - 1 抗体である免疫チェックポイント阻害剤とを含む治療用組成物。

【請求項 2】

抗 P D - 1 抗体が、治療剤と共に治療用ナノ粒子にカプセル化されている、請求項 1 に記載の治療用組成物。

【請求項 3】

抗 P D 抗体が、ナノ粒子の表面にコンジュゲートしている、請求項 1 に記載の治療用組成物。

【請求項 4】

治療剤が化学療法剤である、請求項 1 に記載の治療用組成物。

【請求項 5】

治療用ナノ粒子が標的化リガンドを含む、請求項 1 に記載の治療用組成物。

【請求項 6】

標的化リガンドが、前立腺特異的膜抗原 ( P S M A ) 標的化リガンドである、請求項 5 に記載の治療用組成物。

【請求項 7】

ポリ ( 乳 ) 酸 - ポリ ( エチレン ) グリコールコポリマーが、約 1 5 k D a ~ 約 3 0 k D a の数平均分子量のポリ ( 乳酸 ) と約 4 k D a ~ 約 6 k D a の数平均分子量のポリ ( エチレン ) グリコールとを有する、請求項 1 に記載の治療用組成物。

【請求項 8】

免疫チェックポイント阻害剤と組合わせて用いるための、治療剤およびジブロックポリ ( 乳 ) 酸 - ポリ ( エチレン ) グリコールコポリマーを含む治療用ナノ粒子 ( 前記治療用ナノ粒子は、約 1 0 ~ 約 3 0 重量パーセントのポリ ( エチレン ) グリコールを含む ) を含む治療用組成物。

【請求項 9】

免疫チェックポイント阻害剤が抗 P D - 1 抗体である、請求項 8 に記載の治療用組成物。

【請求項 1 0】

治療用ナノ粒子が、前立腺特異的膜抗原 ( P S M A ) 標的化リガンドを含む、請求項 8 から 9 のいずれか一項に記載の治療用組成物。

【請求項 1 1】

治療剤と、  
約 0 . 2 ~ 約 2 0 重量パーセントの抗体と、  
約 5 0 ~ 約 9 9 . 7 5 重量パーセントのジブロックポリ ( 乳 ) 酸 - ポリ ( エチレン ) グリコールコポリマーと  
を含む治療用ナノ粒子 ( 前記治療用ナノ粒子は、約 1 0 ~ 約 3 0 重量パーセントのポリ ( エチレン ) グリコールを含む ) 。

【請求項 1 2】

約 2 ~ 約 5 重量パーセントの抗体を含む、請求項 1 1 に記載の治療用ナノ粒子。

【請求項 1 3】

抗体がモノクローナル抗体である、請求項 1 1 に記載の治療用ナノ粒子。

【請求項 1 4】

抗体が抗 P D - 1 抗体である、請求項 1 1 に記載の治療用ナノ粒子。

【請求項 1 5】

抗体が疎水性の対イオンと会合している、請求項 1 1 に記載の治療用ナノ粒子。

【請求項 1 6】

ポリ ( 乳 ) 酸 - ポリ ( エチレン ) グリコールコポリマーが、約 1 5 k D a ~ 約 2 0 k D a の数平均分子量のポリ ( 乳酸 ) と約 4 k D a ~ 約 6 k D a の数平均分子量のポリ ( エチレン ) グリコールとを有する、請求項 1 1 に記載の治療用ナノ粒子。

【請求項 1 7】

それを必要とする患者において抗腫瘍応答を増強するために用いられる、請求項 8 から 9 のいずれか一項に記載の治療用組成物。

【請求項 1 8】

治療剤およびジブロックポリ（乳）酸 - ポリ（エチレン）グリコールコポリマーと前立腺特異的膜抗原（PSMA）標的化リガンドとを含む治療用ナノ粒子を含む医薬組成物であって、前記治療用ナノ粒子は、約 10 ～ 約 30 重量パーセントのポリ（エチレン）グリコールを含み、前記組成物は凍結乾燥されている、医薬組成物。

【請求項 19】

抗 PD - 1 抗体をさらに含む、請求項 18 に記載の組成物。